



ホーム

講演会・各支部

認定医制度

刊行物

事業内容

リンク

ホーム > 講演会・各支部 > 年次講演会 > 過去の開催一覧 > 第110回開催

講演会・各支部

イベントカレンダー

年次講演会

開催のご案内

主な講演内容

演題募集要項

過去の開催一覧

生涯教育ABセッション

内科学の展望

支部のページ

年次講演会

第110回日本内科学会講演会 開催のご案内

開催のご案内

主な講演内容

日程表

実践的生涯教育プログラム

一般演題検索

オンデマンド配信

『多様性に対応する内科学』

会頭	細谷 龍男(東京慈恵会医科大学)
開催日	2013年(平成25年)4月12日(金)～4月14日(日)の3日間
会場	東京国際フォーラム 千代田区丸の内3-5-1
参加方法	事前予約はありませんので、直接会場へお越しください
認定更新単位	15単位
参加費	会員・・・¥10,000.- 会員外・・・¥10,500.- (税込) 当日会場でお支払ください



第110回日本内科学会総会・講演会

多様性に対応する内科学



■会期:平成25年4月12日(金)~14日(日)

■会場:東京国際フォーラム

■会頭:細谷龍男(東京慈恵会医科大学)

THE 110th ANNUAL MEETING OF INTERNAL MEDICINE

[このページのトップへ戻る](#)

[会場内禁煙](#) | [個人情報の取り扱いに関する本会方針](#)

最終更新日:2012年12月27日

Copyright (C) The Japanese Society of Internal Medicine All rights reserved.



naika.or.jpを検索 ウェブ全体から検索



ホーム

講演会・各支部

認定医制度

刊行物

事業内容

リンク

ホーム > 講演会・各支部 > 年次講演会 > 過去の開催一覧 > 第110回開催 > 主な講演内容

講演会・各支部

イベントカレンダー

年次講演会

開催のご案内

主な講演内容

演題募集要項

過去の開催一覧

生涯教育ABセッション

内科学の展望

支部のページ

年次講演会

第110回日本内科学会講演会 主な講演内容

開催のご案内

主な講演内容

日程表

実践的生涯教育プログラム

一般演題検索

オンデマンド配信

『多様性に対応する内科学』

会頭	細谷 龍男(東京慈恵会医科大学)
開催日	2013年(平成25年)4月12日(金)～4月14日(日)の3日間
会場	東京国際フォーラム 千代田区丸の内3-5-1

演題名はすべて仮です

会頭講演

- 多様性に対応する内科学－尿酸代謝・腎を中心にして－

会頭 細谷 龍男

招請講演

- 北海道COPDコホート研究が明らかにしたこと

北海道大学 西村 正治

- 慢性腎臓病(CKD)における高血圧治療－Na調節を中心に－

熊本大学 富田 公夫

- 肺炎の克服を目指して

長崎大学 河野 茂

- 炎症性腸疾患の病態解明と治療の進歩

慶應義塾大学 日比 紀文

- 膠原病および膠原病類縁疾患に伴う中枢神経障害

北里大学 廣畑 俊成

シンポジウム

- 再生医学・再生医療の最前線

司会：鹿児島大学 坪内 博仁 / 慶應義塾大学 福田 恵一

1. 消化器・腎臓の再生医療

東京大学 中内 啓光

2. iPS細胞を用いた骨髄再生医療の展望—基礎から臨床へ—

慶應義塾大学 福田 恵一

3. 神経疾患の再生医療

京都大学 高橋 淳

4. 網膜の再生医療

理化学研究所 高橋 政代

5. iPS細胞の循環器領域への臨床応用

慶應義塾大学 中村 雅也

2. 幹細胞異常と内科系疾患、現況と展望

司会：九州大学 赤司 浩一 / 福井大学 上田 孝典

1. 造血幹細胞の異常：先天性免疫不全症

九州大学 原 寿郎

2. 造血幹細胞と造血器癌幹細胞

九州大学 赤司 浩一

3. 人工多能性幹細胞(induced pluripotent stem cell:iPS細胞)と神経変性疾患

京都大学 井上 治久

4. 消化管幹細胞と消化器癌幹細胞

東京医科歯科大学 土屋輝一郎

5. 幹細胞疾患とエピジェネティクス

神戸大学 下野 洋平

3. 診療ガイドラインの社会的意義と問題点

司会：聖マリアンナ医科大学 木村健二郎 / 自治医科大学 永井 良三

1. ガイドライン概観～ガイドライン作成のコンセプトと社会的意義をどう考えるか～

1. 乳癌診療ガイドライン

昭和大学 中村 清吾

2. 糖尿病治療ガイドライン

旭川医科大学 羽田 勝計

3. 高血圧診療ガイドライン—コンセプトと社会的意義—

札幌医科大学 島本 和明

2. ガイドラインの作成手順とコンセンサスの形成過程

聖路加国際病院 福井 次矢

3. ガイドライン作成の社会的意義と評価および法的側面

国立国際医療センター研究所 新保 卓郎

4. 世界のガイドラインと日本のガイドライン～今後の方向性を踏まえて～

東京慈恵会医科大学 浦島 充佳

パネルディスカッション

- 死因究明のさらなる向上を目指して

司会：帝京大学 寺本 民生 / 信州大学 久保 恵嗣

1. 医療における病理解剖－剖検率の低下について考える

東京大学 深山 正久

2. 司法解剖と行政解剖

獨協医科大学 徳留 省悟

3. 死亡時画像診断の活用と現状について

東海大学 今井 裕

4. 内科医にできる死因究明とは何か－神経内科の立場から－

慶應義塾大学 鈴木 則宏

5. 循環器領域における死因究明の現状と課題

順天堂大学 代田 浩之

6. 死因究明制度の基盤整備に向けて～法律家の立場から

東京大学 児玉 安司

7. モデル事業から中立的第三者機関創設へ

虎の門病院 山口 徹

教育講演

1. 自己免疫性甲状腺疾患の病態と治療

藤田保健衛生大学 伊藤 光泰

2. 肺炎の病態と治療

東京女子医科大学 白鳥 敬子

3. 白血病の分子病態

東京大学 黒川 峰夫

4. 脊髄小脳変性症 最近の進歩

北海道大学 佐々木秀直

5. 血管炎の最近の知見

杏林大学 有村 義宏

6. 心不全の病態と内科的治療

東京慈恵会医科大学 吉村 道博

7. 今日の結核－診断・治療から感染対策まで

国立病院機構東広島医療センター 重藤えり子

8. 生物学的製剤使用患者の感染症リスクと対策

東京医科歯科大学 針谷 正祥

9. 利尿薬を使い分ける

名古屋市立大学 木村玄次郎

10. 特発性肺線維症の診断と最新治療

東邦大学 本間 栄

11. 多発性硬化症(MS)と視神経脊髄炎(NMO)
東北大学 藤原 一男
12. 輸血療法とその副作用－見逃されている臨床病態－
京都大学 前川 平
13. 循環器領域における画像診断の現状と未来
日本医科大学 水野 杏一
14. 総合内科専門医の育成について
千葉大学 生坂 政臣
15. 糖尿病腎症の治療
東京慈恵会医科大学 宇都宮一典
16. 胆石症の病態と治療
広島大学 田妻 進
17. 日本人の肺癌の特徴と治療
九州大学 中西 洋一
18. 透析療法の現況
東京女子医科大学 秋葉 隆
19. 輸入感染症について
東京都立墨東病院 大西 健児

実践的生涯教育プログラム

[詳細](#)

男女共同参画企画 公開シンポジウム

- Born Female: A Disadvantaged from Birth?

座長: 東京慈恵会医科大学 田嶋 尚子 / 京都大学 柳田 素子

一般演題

- ポスターセッション

[このページのトップへ戻る](#)

[会場内禁煙](#) | [個人情報の取り扱いに関する本会方針](#)

最終更新日: 2013年1月10日

Copyright (C) The Japanese Society of Internal Medicine All rights reserved.



naika.or.jpを検索 ウェブ全体から検索